

しんがた  
新型コロナウイルス感染症 暮らし・経済対策(2020年6月)

- しみん いりょう  
●市民と医療をまもる
- よこはま けいざい しみんせいかつ  
●横浜の経済と市民生活をまもる
- にちじょう  
●新しい日常にとりくむ

くわしいことは、2ページ、3ページで

よこはましとくべつていがくきゅうふきん  
横浜市特別定額給付金コールセンター

TEL : 0570-045592

(月～金よう 9:00～17:00、7月中は土・日よう、祝日・休日も電話できます)

くわしいことは、3ページで

せいかつ  
新しい生活のしかたをとりいれましょう  
きほんてき かんせんたいさく  
～基本的な感染対策～

きょり  
人と人の距離をとる

人とのあいだは、できるだけ  
2m(少なくとも1m)あける

マスクをする

外に出かけて建物にはいるとき、  
話をするときには、マスクをする

あらい  
手を洗う

手は、30秒ぐらいかけて、  
水とせっけんできていねいに洗う

みつ さ  
3密を避ける

「密閉されたところ」「たくさんの人が集まる」  
「近い距離で話をする」の3条件を避ける

かんき  
こまめな換気

定期的に空気を入れかえて、  
密閉にならないようにする

たいちょうかんり  
体調管理

熱があるとき、風邪の症状があるときには、  
むりをしないで、家で休む

新型コロナウイルス感染症について

# 暮らし・経済対策 (2020年6月)

- 暮らし・経済対策(2020年6月)の事業は、横浜市会で議決された後、正式に決まります。
- ここに載っているもののほかにも、さまざまな支援があります。くわしいことは、ウェブページで見てください。

横浜市は、新型コロナウイルス感染症に対して、4月に「暮らし・経済対策」をまとめました。さまざまな支援を行っています。新型コロナウイルス感染症は、また2回目、3回目のひどい流行が来るかもしれないので、医療体制を十分にとのえなければなりません。景気を回復させる経済対策を行って、市民・団体・事業者を支援していく必要があります。そしてみんなが「新しい生活のしかた」ができるようにして、学校の再開を支援します。そういう目的で、「暮らし・経済対策」として合計およそ187億円の補正予算案をつくりました。

横浜市 暮らし・経済

検索



## 横浜の経済と市民生活をまもる

### 中小企業の「新しい生活のしかた」を支援する

市内の中小企業が「新しい生活のしかた」を実行するための費用を補助します。3密を避けるパネルをつけたり、保健衛生をまもるために設備をつくったりするときに、補助金が出ます。また、そういうとりくみをほかの企業やお店に知らせて、「新しい生活のしかた」を広げていって、横浜の経済を活発にします。

対象になる経費 「新しい生活のしかた」にたいする経費(市内の事業者から買うことが条件です)

補助の割合と上限 中小企業は10分の9(30万円まで)、個人事業主は10分の9(15万円まで)

※このほか、テレワーク導入促進事業があって、テレワークを始めるためにかかる費用を支援します。

### 市内観光・MICE 復興支援

助成つき日帰り旅行商品をつくって販売します。横浜市の事業者と協力して、横浜に人をよぶくふうをしていきます。

また、オンライン販売される横浜宿泊商品を買った人に、価格にあわせた特典クーポン(例: 1万円、5000円、3000円)を出します。

### 福祉サービス運営支援

いろいろな福祉サービスでは、新型コロナウイルス感染症のために利用者がへって、収入が少なくなっています。そういう福祉サービスの事業者が、これからも事業をつづけられるように、支援金を出します。

あてはまる事業	支援金
乳幼児一時預かり、特別保育、病児・病後児保育、放課後児童クラブ	利用者がどのくらいへったか、また事業の大きさによって、最大300万円
障害福祉サービス(移動支援)	
介護サービス(通所・短期入所)	
認可外保育施設	1施設で最大30万円

### 新型コロナウイルスが流行しているときの妊産婦等総合対策

国の制度によって「分娩前のウイルス検査」や「育児等支援サービス」が行われています。感染症のリスクがあっても、安心して妊娠・出産・子そだてができるように、横浜市では、さらに、「安心して受診できる乳幼児健診」など、妊産婦のみなさんによりそった支援をします。

- 感染した妊産婦のみなさんによりそった支援
- 不安な妊婦のための分娩前のウイルス検査
- オンラインによる保健指導
- 育児などの支援サービス
- 産後母子ケアを行う事業者のための感染対策支援
- 特定不妊治療費の助成を充実
- 安心して受診できる乳幼児健診

### 市民公益活動緊急支援

暮らしに役立つ活動には、地域の居場所づくり、高齢者の見まもり、子ども食堂、親子サポートなどがあります。こういう活動がつけられるように、横浜市が助成金を出します。

また、市民協働推進センターに、コーディネーターをおいて、活動したい団体などのとりくみをサポートします。

### ひとり親世帯臨時特別給付金給付(国の制度)

所得が低いひとり親世帯に、臨時特別給付金を出します。これは、感染症の影響で子そだてがたいへんになったり、収入がへったりした人への支援です。

お金を受けとれる人	金額
① 2020年6月分の児童扶養手当をうけとる人	5万円 (2人めの子どもからは、3万円ずつプラス)
② けとっていない人(児童扶養手当の支給制限限度額を下まわる人だけ)	
③ 新型コロナウイルス感染症の影響で、児童扶養手当がもらえるレベルまで収入がへった人	

※①と②のお金を受けとれる人の中で、感染症の影響で収入が大きくへった場合には、1世帯で5万円が足されます。

### 新型コロナウイルス感染症対応にともなう職員の緊急雇用

新型コロナウイルス感染症の影響で仕事をうしなった市民を、横浜市の職員として臨時にやといます。感染症に対応するために忙しくなった部署で、こういう人たちに仕事をてつだってもらって、市のサービスを安定させます。

【雇用する人数】およそ50人

【雇用する期間】2020年8月～2021年3月

【もうしこめる人】感染症の影響で、採用内定がとりけしになった人、または仕事をうしなった人(市内に住んでいる人)

### ひとり親世帯フードサポート

感染症の影響で経済的にこまっているひとり親世帯をたすけるために、フードバンク※で食べ物をくばるしくみをつくります。※家庭や食品をあつかう企業から、安全に食べられる、あまった食品をあつめて、福祉施設などにただで提供する団体や活動

新型コロナウイルス感染症について

## 市民と医療をまもる

### CR検査の強化 診療所などの受診体制整備

また感染が広がるときのために、簡易検体採取がしっかり行えるようにします。病院へ行くのがむずかしい人でもPCR検査が受けられるように、往診などでも検査ができるようにします。  
PCR検査ができる診療所などをふやして、もっと多くの人近くで検査できるようにします。

### 新型コロナウイルス感染症のための 病院ベッド確保協力金

感染症の患者を受けいれている病院では、経営が大変になっています。4月から症状が重い患者、中ぐらいの患者のためのベッドを確保してきた病院に、国がお金を出しています。横浜市からも協力金を出します。

### 症状が重い患者・中ぐらいの患者の 入院受け入れを奨励

また感染症が広がるときに、入院が必要な患者がすぐに入院できるように、受けいれる病院などに出す支援金をふやします。

### 横浜版クラスター予防対策の推進

クラスターができるのをしっかり抑えるために、「横浜版クラスター予防・対策チーム」をつくりまます。病院などの感染予防策を確認したり、改善したりします。クラスターがおきたときには、国などと協力して、すばやく対応します。

### 避難所などの災害対策備蓄

台風や地震などの災害がおきると、避難所が開かれます。そこで感染防止対策がとても大切です。アルコール消毒液、段ボールの間仕切りやベッドなど、感染防止に役立つものをととのえます。

## 新しい日常にとりくむ

### 子ども・子そだて支援の 「新しい生活のしかた」への対応

子そだて中の親子がオンラインで交流したり、研修を受けたりすることができるよう、環境をととのえます。また人材をあつめるための情報通信技術の環境を改善します。

### 学校の感染症対策教育

学校でしっかり感染症対策をしながら、子どもたちが勉強できるようにします。そのために必要なものをそろえます。

## 1人10万円の国の特別定額給付金

特別定額給付金が受けとれる世帯主に申請書を送りました。しめきりの日までに手つづきをしてください。  
【受けとれる人】2020年4月27日の時点で、住民基本台帳に名前がある人  
【もうしこめる人】受けとれる人がいる世帯の世帯主  
【受けとる金額】1人あたり10万円

**【もうしこみのしめきり】**  
2020年9月10日まで(その日の消印があればOKです)



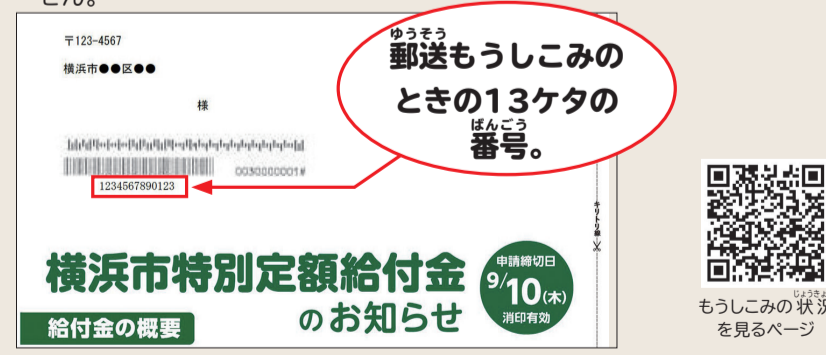
### 特別定額給付金についての詐欺に注意!

市役所・区役所・総務省では、つぎのようなことは絶対しません

- ▶現金自動預払機(ATM)を使うようにおねがいする
- ▶お金を受けとるときに、手数料をはらうようにいう
- ▶メールを送り、URLをクリックしてもうしこみさせる
- ▶家に来てキャッシュカードを確認しようとする

### もうしこんだ特別定額給付金について状況をしらべる

特別定額給付金をもうしこんだ後、横浜市ウェブページで、どうなっているかしらべられるようになりました。  
郵送でもうしこんだ場合は、「横浜市特別定額給付金のお知らせ」のあて名に印刷してあるバーコード下の13ケタの番号で、いまどうなっているかわかります。オンラインでもうしこんだ場合は、受付番号で、しらべます。  
※1日1回(だいたい12:00までに)、情報が新しくなります(土・日よう、祝日・休日をのぞきます)。  
※郵送もうしこみの13ケタの番号や、オンラインもうしこみの番号は、横浜市特別定額給付金コールセンターや区役所、市役所では教えてくれません。



【きくところ】▶横浜市特別定額給付金コールセンター(日本語・英語・中国語)  
TEL: 0570-045592(月~金よう9:00~17:00、7月中は土・日よう、祝日・休日でも電話できます)  
FAX: 045-681-8379(市民局総務課定額給付金担当※耳が不自由な人がそだんするためのファクス番号です。もうしこみはできません)。  
▶横浜市特別定額給付金多言語専用ダイヤル(ハングル・ネパール語・ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語)  
TEL: 045-221-6573(月~金よう10:00~16:30、第2・4土よう10:00~12:30)

## 新型ウイルス感染症について



ここに載せたもののほかにも、さまざまな相談窓口や支援メニューがあります。くわしいことは、ウェブページで見てください。

### 新型ウイルス感染症について相談できるところ

感染症の特徴や予防のしかたなどを知りたい

- 熱が高い、息苦しい、だるい、などの症状が強い
- 軽い風邪の症状がつづいている
- 外国から帰ってきた人や、感染症にかかった人と接触した

いろいろな活動ができなくなって生活が変わり、心にもからだにもストレスがあつてなやんでいる

親子の関係や、配偶者などとの関係でなやんでいる

「会社の業績が落ちて、退職をすすめられた」など、さまざまな労働相談

「仕事がなくなった、どこかに勤めたい」など、さまざまな就職の相談

▶ 横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター  
TEL : 045-550-5530 FAX : 045-664-7296 毎日9:00~21:00

▶ かりつけ医に電話で相談。  
または新型コロナウイルス感染症帰国者・接触者相談センター  
TEL : 045-664-7761 FAX : 045-664-7296 毎日9:00~21:00

▶ ● 区の福祉保健センター 月~金よう(祝日・休日はお休み)8:45~17:00

▶ ● こころの電話相談 TEL : 045-662-3522  
月~金よう17:00~21:30/土・日よう、祝日・休日8:45~21:30

▶ ● よこはま子ども虐待ホットライン TEL : 0120-805-240 毎日24時間いつでも

▶ ● 児童相談所 月~金よう(祝日・休日はお休み)8:45~17:00

▶ ● 横浜市DV相談支援センター TEL : 045-671-4275または045-865-2040

▶ ● かながわ子ども家庭110番相談LINE LINE ID : @kana\_kodomo110

▶ ● 横浜しごと支援センター TEL : 045-681-6512  
月~土よう9:00~17:00(月・木ようは20:00まで)

▶ ● 横浜市就職サポートセンター TEL : 0120-915-574  
月~金よう(祝日・休日はお休み)9:00~17:30

### 新型ウイルス感染症に関連する支援メニュー

#### 市民のみなさんのための主な支援メニュー

種類	受けられる人	名前	きくところ
お金を 出してくれる	2020年4月27日の時点で、住民基本台帳に名前がある人	横浜市特別定額給付金 (国が出す1人10万円の特別定額給付金) ※くわしいことは3ページを見てください。	横浜市特別定額給付金コールセンター TEL : 0570-045592
	感染したり、感染したうたがいがあつて、仕事ができなくなり、十分な給与が受けられない人	国民健康保険、後期高齢者医療制度の傷病手当金	【国民健康保険について】区役所の保険年金課保険係 【後期高齢者医療制度について】神奈川県後期高齢者医療広域連合コールセンター TEL : 0570-001120 ※そのほかの健康保険については、入っている職場の健康保険にきいてください。
	大学・大学院・短大・高専・専門学校・日本語教育機関の学生	学生支援緊急給付金	【もうしこみ】通っている学校の担当窓口 ※しめきり日などは、学校できいてください。
ひよう費用の一部を出してくれる	住むところがなくなった人、住むところがなくなるかもしれない人	住居確保給付金 家賃補助付きセーフティネット住宅(家賃を安くする上限額をひき上げ) 解雇された人などへの市営住宅の一時提供	区の福祉保健センター生活支援課 横浜市住宅供給公社賃貸住宅事業課 TEL : 045-451-7755 建築局市営住宅課 TEL : 045-671-2923
お金をか貸してくれる	収入がへつて、生活に必要なお金が足りなくなった世帯の人	生活福祉資金(特例貸付) (緊急小口資金・総合支援資金)	【きくところ】相談コールセンター(厚生労働省) TEL : 0120-46-1999 【もうしこみ】区の社会福祉協議会

#### 事業者のみなさんのための主な支援メニュー

種類	受けられる人	名前	きくところ
お金を 出してくれる	売上げが前の年の半以下になった人	持続化給付金	持続化給付金事業コールセンター(経済産業省) TEL : 0120-115-570
	従業員の雇用をまもりたい人	雇用調整助成金	神奈川県労働局神奈川助成金センター(厚生労働省) TEL : 045-650-2801 雇用調整助成金コールセンター(厚生労働省) TEL : 0120-60-3999
	小規模事業者の人	小規模事業者支援一時金(横浜市の実質無利子融資を50万円以上500万円以下で利用する人) 横浜市スタートアップ企業支援一時金	小規模事業者支援一時金コールセンター TEL : 045-225-3725 スタートアップ企業支援一時金事務局 TEL : 045-228-9404
	テレワークを始めたい中小企業の人	職場環境向上支援助成金(テレワーク導入整備)	経済局経営・創業支援課 TEL : 045-671-4236
お金をか貸してくれる	資金ぐりのためにお金を借りたい人	実質無利子・無担保の横浜市新型コロナウイルス感染症対応資金や、そのほかのいろいろな融資制度 税証明書発行手数料が無料になります	いつもの金融機関、または近くの金融機関で相談してください。 区役所の税務課

※6月16日に決まっていた内容です。一番新しい情報はウェブページで見てください。

LINEとTwitterで新型コロナウイルス感染症についての情報を発信しています

LINE ID : @cityofyokohama



Twitter ID : @yokohama\_koho



新型コロナウイルス感染症についての一番新しい情報は、横浜市のウェブページを見てください。

横浜市 新型コロナ

検索



医療対策・感染症対策をおうえんしませんか  
~5月1日から寄付を受けつけています~

横浜市では、新型コロナウイルス感染症対策おうえんのための寄付を受けつけています。みなさんのあたたかい気持ちをしっかり医療従事者にとどけます。よろしくおねがいます。

横浜市 新型コロナ 寄付

検索

